



特定非営利活動法人
VAICコミュニティケア研究所

〒263-0051 千葉県稲毛区園生町 1107-7
【Tel】 043-290-8015 【Fax】 043-290-8016
【E-mail】 info@vaic-cci.jp
【URL】 http://www.vaic-cci.jp/
2013年7月発行
【発行責任者】 佐々部 憲子

暑中お見舞い
申し上げます。

第5回通常総会開催

2013年6月28日（金）



【総会の様子】

梅雨空の中、グリーンプラザ園生自治会の栗田会長をはじめ、生活クラブ千葉グループ団体の方々を来賓にお招きし、第5回通常総会が開催されました。

今年度は、第1次中期計画の最終年度となります。引き続き「地域コミュニティの再生」をテーマに取り組み、相談支援の充実とコミュニティの機能向上につながる多様な活動を展開します。

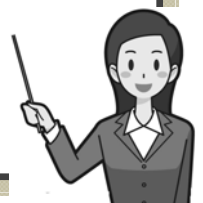
2012年度事業報告

- 本部事務所のある多機能拠点いなげビレッジ虹と風（稲毛区園生）では「千葉市子育てリラックス館園生出張ひろば」「千葉市モデル運営事業こどもカフェ 3rd プレイス虹」を新規事業としてスタートさせました。これにより、園生での事業がすべての世代を対象とすることになりました。
- 組織体制においては、常に「スキルアップと合理化」を意識して行動し、経営的視点を持ち、事業を執行しました。
- 「倫理綱領」「行動規範」「情報保護方針」「就業ルール」を施行し、VAIC-CCIの一員として誇りを持って行動しました。



2013年度事業計画

- 2013年度は「地域コミュニティの再生」をテーマにした第1次中期計画の最終年度です。事業ごとに強化するポイントを明確にして進めていきます。
- 地域交流事業あみいこや、ボランティア支援事業においては特に男性の参加を意識した運営を行います。
- データ管理のスキルをあげ、実績からの分析をしっかりと行い、第2次中期計画を策定する際の事業展開や方向性を検討します。



VAIC-CCI は「はぐくみの杜を支える会」とともに、
児童養護施設はぐくみの杜を支援しています

はぐくみの杜を支える会は、設立総会を開催し 本格的に活動を開始しました

『つなぐ〜る秋号』でご紹介した「児童養護施設生活クラブはぐくみの杜君津(以下「はぐくみの杜」)」は9月の開所に向けて着々と準備が進んでいます。私たち、はぐくみの杜を支える会(以下、「支える会」)は、施設に入居する子どもたちの支援と、児童虐待などのない、「すべての子どもたちが自分らしく育てる社会づくり」を目指して活動を展開していきます。



▲総会での対談の様子
(左から施設長候補高橋克己氏、堂本暁子代表、加藤登紀子副代表、NPO 法人ブリッジフォースマイル代表林恵子さん)

❏ 設立総会は4月20日、千葉市美浜区保健福祉センターにて開催されました

会員数は6月末現在、個人会員589名847口、団体会員14団体63口になりました。6月末には、会報第1号『はばたき6月号』を発行し、設立総会の様子を皆様に報告しました。これからもいろいろな活動を予定しています。

(次ページにご案内→→→→)

❏ 「ちばのWA 地域づくり基金の事業指定プログラム」
の助成に申請し採択されました

採択された事業は「はばたき基金」と言い、「はぐくみの杜」を巣立つ子どもたちの自立支援のための寄付を集めるために展開していきます。目標金額は100万円。この目標の達成に向けて、いろいろな方と会って必要性を伝え、寄付を集めていきます。

まだまだ、立ち上がったばかりで、少しずつ活動を広げている状況ですが、ぜひおおぜいの皆さんの参加をお待ちしています！
(事務局長 久保貴子)

こんなボランティア

裁縫好きのボランティアグループが、子どもたちが楽しく安全に遊ぶように、素敵手作り布おもちゃを提供してくれています。
(最終ページに紹介あり)



▲本物みたいなお弁当！
(右からハムサンド、ホットドック、卵サンド)



はぐくみの杜を支える会のHP → <http://www.hagukuminomori-sasaerukai.vaic-cci.jp/>



8/3

会員向け「はぐくみの杜」施設見学会と会員同士の交流会

会員の多くの皆さまから、「何かお手伝いしたい」とか「自分に何ができるのか？」というお言葉をいただきます。まだ「はぐくみの杜」の施設自体がスタートしていない中、なかなか何をして頂くかを明示できないままにいましたが、まずは会員同士の交流をという思いから、開催に至りました。

8/10

「加藤登紀子 命結～ぬちゆい～トーク&ライブ」



チケットは
完売しました

「支える会」の設立と同時進行で準備を進めてきた今年度が一番大きなイベントです。千葉駅前の京葉銀行文化プラザにて開催するこのライブは、「はぐくみの杜」の子どもたちの生活の支援と自立を支援することを目的にした、チャリティライブで、すべての収益は、「はぐくみの杜」の子どもたちのために使います。

11月

ドキュメンタリー映画「葦牙（あしかび）」上映会

11月は虐待防止月間の活動として、初旬に「葦牙（あしかび）」という児童虐待の当事者、虐待をした親とされた子どもが自らを語ったドキュメンタリー映画の上映会を企画しています。



フォーラム開催のお知らせ

虹の街（生活クラブ生協）、VAIC-CCI、はぐくみの杜を支える会の共催で、オレンジリボンキャンペーン※に合わせてフォーラムを開催します。

～子どもの虐待が身近な問題であること、
虐待防止について自分達にできることを考えます～

◆日時：11月30日(土)13:30～16:00

◆場所：千葉市文化センター6階スタジオ1



..... ※ オレンジリボンキャンペーン 11月 子ども虐待防止推進月間



「オレンジリボン運動」は、子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。オレンジリボン運動を通して子ども虐待の現状を伝え、多くの方に子ども虐待の問題に関心を持ってもらい、市民のネットワークで、虐待のない社会を築くことを目指しています。



オレンジリボン運動のHP → <http://www.orangeribbon.jp>



素敵なボランティア活動をしている方をご紹介します

わたしのボランティア No. 23

こどもたちに、手作り布おもちゃを届けたい！

はぐくみの杜の子ども達に布おもちゃを作っているボランティアグループ『布あそび☆ふわふわ』は、手作り布おもちゃのボランティア募集で集まった、手仕事好きのメンバーの集まりです。子育てリラックス館へのおもちゃ作りから始まり、その後は、声の掛かったところからの依頼に応じて子供達への布おもちゃ作りをしています。



発足当初は市販のキットなどで作っていましたが、だんだんにオリジナル要素も加わり、現在は本などを参考にし、月 1 回集まり、皆でアイデアを出し合いながらチクチク楽しく作業しています。

これまでに、大小さまざまな布おもちゃ、布絵本に季節のタペストリー、遊べる敷マットなどを作成しました。手作りの楽しさと完成した時の感動は格別です。私達の手を離れた作品を見て遊んで、子供達が喜んでくれたら、それだけで嬉しいです。

現在 5 名のメンバーで活動していますが、それぞれの生活がある中、無理なくマイペースで集まる場、皆さん『大切なお仲間』、私達の『布と戯れる幸せな時間』です。

(R. K)



【作品：布絵本】

千葉発

※前ページに関連記事あり

カラダにいいもの食べて
夏を乗り切りましょう！

今日のレシピ

塩昆布de納豆&オクラのパスタ

(材料 1人分)

- ・スパゲティー 100g
- ・塩昆布 ー 大さじ2
- ・納豆 ー 1パック
- ・オクラ ー 1本
- ・大葉 ー 1枚
- ・卵黄 ー 1個
- ・バター ー 適量

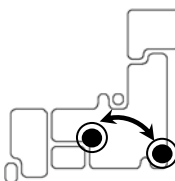
① 下準備

- ・スパゲティーを茹でる。
- ・オクラは塩で表面をこすようにしてものを洗い流してから下茹でし、冷水にとっておく。
- ・納豆と付けだし、切ったオクラを混ぜておく。
- ・大葉は4切りにしておく。
- ② スパゲティーが熱いうちにバターと塩昆布を混ぜて皿に盛る。
- ③ 大葉・納豆&オクラ・卵黄をのせてできあがり。



結婚が決まってから間もなくして主人の転勤が決まった。来週から水天宮支店に行くという連絡。「水天宮」ってどこ？ 東京だと主人。

それまでずっと関西で暮らしてきた私。結婚式を挙げる前だったので、一瞬だが、ついていくことをためらってしまった。結局、結婚式は関西で挙げ、千葉の船橋に住むことになった。



あれから 19 年、今は標準語にも慣れ(?)すっかり千葉県民？

ただ、子供を叱るときには関西弁だし、車を運転するときには黄色信号では停まらないし、電化製品を購入するときの値段交渉はお手のもの。やはり根っこは関西人のようだ。



これからも自分らしく
生きていけるといいな...♡。

(I. B)

スタッフの
ちょっとカフェタイム

